

しゅ おし 主の教えをよろこぼう！

しへん ぺん
詩篇 1 篇



1. 「主の教えを口ずさむ」とは、何をすることですか？正しいと思うものに○をしてね。
 - () 一日中、暗唱聖句をブツブツ言っている
 - () 聖書を1ページずつモグモグ食べる
 - () 朝、なんとなく聖書を読み、ゴハンのとき適当にお祈りする
 - () 毎日の生活でディボーションし、みことばを心に留め、行動する
2. みことばに従う人は、「水路のそばに植わった木」のようです。それは、どういう意味ですか？
3. あなたは、友だちに影響されて、神さまが喜ばない悪いことをしてしまうことがありますか？それはどんな時ですか？
4. あなたは、「水路のそばに植わった木」のようになるために、何をしますか？

主はわたしの羊飼

詩篇 23 篇



- 「羊飼」とはだれのことですか？ ()
・・・では、「羊」はだれのことでしょう？ ()
- 「私は乏しいことはありません」(1節)という人はどんな人ですか？
() 本当はお金がないけど、見栄をはっている人
() おこづかいが足りなくなっても、やせガマンしている人
() いつも食べすぎて、お腹がいっぱいになっている人
() 必要なものは、何でも神さまが与えてくださると信じている人
- () に正しいことばを入れてね。
◇主は私のたましいを()せ、御名のために、私を()
に導かれます【3節】。
◇たとい、() を歩くことがあっても、私はわざわざいを
() ません。あなたが私と() おられますから
【4節】。
◇まことに、私のいのちの日の限り、() と() とが、
私を追って来るでしょう。私は、いつまでも、() に住まいましょう【6
節】。
- イエスさまが、いつもともにいて、ミラクルパワーで守ってくださいます。必要なものは全部与えてくださいます。あなたの恐れや心配は何ですか？いつも不安になったり、クヨクヨしてしまうことは、どんなことですか？書き出してお祈りしよう。

あなた ライオンの穴のダニエル

ダニエル書 6 章



1. ダニエルはどうしてライオンの穴に入れられたのですか？
2. ダニエルは、ライオンの穴に入れられました。しかし、出てきたとき傷ひとつありませんでした。なぜですか？（23節を読んでね）
 - ア. ダニエルが立派な人だったから、神さまが守った
 - イ. ライオンはお腹がすいていなかったから、食べられなかった
 - ウ. 王さまが、マジックを使ってダニエルを助け出したから
 - エ. ダニエルが神さまを信頼していたから、神さまが彼を守った
 - オ. ダニエルはライオンと戦って、みんなやっつけた

こたえ（ ）

3. あなたはダニエルのどんなところがすごいと感じますか？ 1番すごいと思うところ、また、2番め・3番めも選んで、（ ）に1～3の数字を入れてみよう。

- () ライオンの穴に入れられるとわかってても、毎日のお祈りをやめなかったこと
- () 聖霊のチカラで、何の怠慢や欠点もなく、他の人より賢く立派だったこと
- () 真心を尽くして仕えていたので、王さまに信頼され出世したところ
- () ライオンの穴に入れられるときも、神さまを信頼し続け、恐れなかったこと

そのほか（ ）

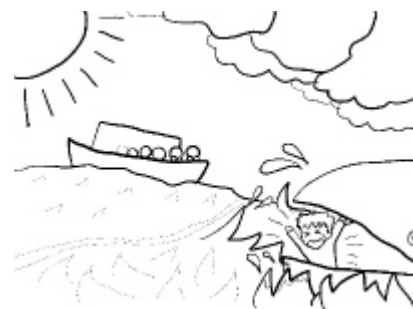
- ☆ ダニエルのすごいところを見習いましょう！あなたの信仰生活で、直すべき点は何ですか？

魚にのみこまれたヨナ

ヨナ1章～4章

1. () に正しいことばを入れてね。

神さまはヨナに、「あの大きな町（ニネベ ・ タルシシュ）に行け」と言われた。しかしヨナは、船に乗って（戦おう ・ 逃げよう）とした。その時、海に激しい暴風が起こり、船が（難破 ・ 世界一周）しそうになった。それがヨナのせいだとわかった時、人々はヨナをかかえて（胴上げした ・ 海に投げ込んだ）。すると、海は激しい怒りをやめて静かになった。主は大きな（タコ ・ 魚）を備えて、ヨナをのみこませた。



2. ヨナは魚のお腹の中で何をしましたか？

3. ヨナが何の苦勞もせず得た1本のとうごまを惜しんで怒りました。そのとき、神さまがヨナに教えたことは何ですか？（10～11節）

4. ヨナのお話から、神さまのご性質について、どんなことがわかりますか？
正しいと思うもの3つに○をしてね。

神さまは・・・

- () 人間を見張っていて、悪いことをする人を、すぐに滅ぼしてしまう
- () 人間を見守っていて、罪を悔い改めるまで、かなり忍耐してくださる
- () 悪者がどんなに悔い改めても赦さないけど、立派な人を愛してくださる
- () どんな悪者でも差別せず、みんなを救いたいと願ってくださる
- () ヨナのように一度逃げ出したり失敗した人を、見捨ててしまう厳しいお方
- () 大きな魚をあやつったり、植物を1日で大きくしたりできる
- () 大きいから、ちっぽけな人間の命のことなんて、なんとも思わない